

(問2) 新町通りの駐車場について

新町通りが寂しくなるのは、駐車場の整備が悪い。現在休業中の(シャッター店舗)を市なり、民間の協力を得て借上げ駐車場を作るべき指導をしたらどうか？

《回答》

この質問もいろいろな部署が絡んでいますが、新町通りの駐車場の設備が悪いという事ですが、それぞれ管理者がおり公共の駐車場の設備管理が悪いのは管理の方でいろいろ対応いたしますので、駐車場設備が悪いという事ではないとして、例えば狭い、料金が安い、郊外に比べて非常に駐車場が使いづらいと思って質問をしてきているのではないかと思います。ただ、中心市街地駐車場というのは駐車場を管理する人は大変なようで、本来であれば駐車場は駐車施設として借りていますが、いろいろな案件で青森の物件は雪が降ったりすると、物を持って歩くにも歩きずらくてその場所に停めたいと考える人が多い。

だから、都市計画的には中心市街地へはバスなどの公共交通利用にシフトしていくのが流用であるし、やはり市民一人一人がマナー意識を持って中心市街地等に行ってもらえたら、自分も含めて中心市街にはバスを利用すると賑わいのある中心市街地になっていくのかなと思います。後は、駐車場の無料化という話もありますがいろいろな関係機関に聞いてみても、やはり民間駐車場を郊外のように無料化にすること事態が民間の駐車場の経営を圧迫しかねない為、簡単にはなかなかいかないという話も聞いております。

駐車場等で行きやすくなるのは大事だとは思いますが、公共交通機関を利用した方面から支援していくような感じになると思います。

我々、商店街振興課では、商店街が自主的に行っている取り組みに対する補助制度とか、あるいは中心商店街・浪岡地区商店街に限定されている空き店舗に家賃補助制度があります。中心街においては中心市街地活性化と国の認定を受けてなっていることから、当該地区では事業を展開する場合は補助金が出る状況があり、よく言われるのが、市役所は商店街だけに支援投資しているのではないかというご指摘がありましたが、私共の支援としては、市内商店街すべてを対象に補助制度しています。

駐車場の問題については、基本的にそれぞれの商店街やそれぞれのお店の方が自分たちの駐車場を確保すべきだと思っています。

現在、消費者の行動形態を見ると郊外の商店街へ流れていっていますが、その郊外型の大型店に商店街は対抗していくべきという部分には駐車場の問題

もごさいますが、商店街の個々のお店の魅力をいかに高めていくか、加えて商店街組織が形成されていることから組織的な活動を積極的に展開していくのが郊外の大規模店舗に対抗しうる策だと思っております。

そういったことから商店街は例えばイベントの事業とか、商店街の魅力の向上になるような商店街全体を地図に載せ「このお店には何が売っていますよ」「こういう一品がありますよ」といったような物作りに対する補助制度を設け、それぞれの中心商店街のみならず郊外の商店街にもこれらを積極的に活用していただきたいです。